

第1回鹿行子ども食堂 ネットワーク会合

子ども食堂サポートセンターいばらき

(運営：認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ)

大野 寛

電話：029-300-4321 eメール：kodomo@npocommons.org

子ども食堂サポートセンターいばらきとは

「茨城県子ども食堂応援事業」の一環として、コモンズが2019年6月に設立。

1. 「茨城県内子ども食堂実態調査」の実施
2. 子ども食堂の設立や運営、支援方法などに関する無料相談
3. 「子ども食堂スタート・セミナー」の開催
4. ウェブサイトなどを通じた子ども食堂運営に関する情報発信
5. 子ども食堂の設立や運営に役立つ手引書の作成
6. 子ども食堂に対する食材提供体制の構築
7. フードドライブ（家庭などの余剰食材の活用）の実施
8. 各地域での子ども食堂ネットワーク会合の開催
9. 県や市町村などに対する政策提言 など

本日の目的、進行の確認

進行表で確認

参加者の自己紹介

A4の紙に、以下の4つを記入してください。

子ども食堂
関係者の
場合

①団体名、氏名	③子ども食堂の運営の 苦勞
②好きなこと	④子ども食堂を運営し ていて良かったと思うこと

子ども食堂
関係者で
ない場合

①団体名、氏名	③子ども食堂に関して 自分や自分の組織がで きること
②好きなこと	④今日のこの場に対す る期待

2019年度茨城県内子ども食堂 実態調査の結果概要

目的	<ul style="list-style-type: none">・ 県内の子ども食堂の活動状況やニーズを把握し、円滑なサポート実施につなげること。・ 子ども食堂のニーズを明確にし、発信することで、子ども食堂に関心を寄せる市民や企業、団体などのサポートとマッチングすること。・ 子ども食堂実施団体にとって、他の団体の運営状況を把握し、活動の改善につなげるきっかけをつくること。
対象	茨城県内で子ども食堂に取り組む59の団体
方法	eメールや郵送を通じた書面調査
時期	令和元年9月
実施主体	茨城県、子ども食堂サポートセンターいばらき
協力	茨城大学 人文社会科学部 田中耕市研究室

2019年度茨城県内子ども食堂 実態調査の結果概要

子ども食堂箇所数

県北	15
県央	17
県西	8
県南	23
鹿行	6 (うち鹿嶋市5、神栖市1)
合計	69

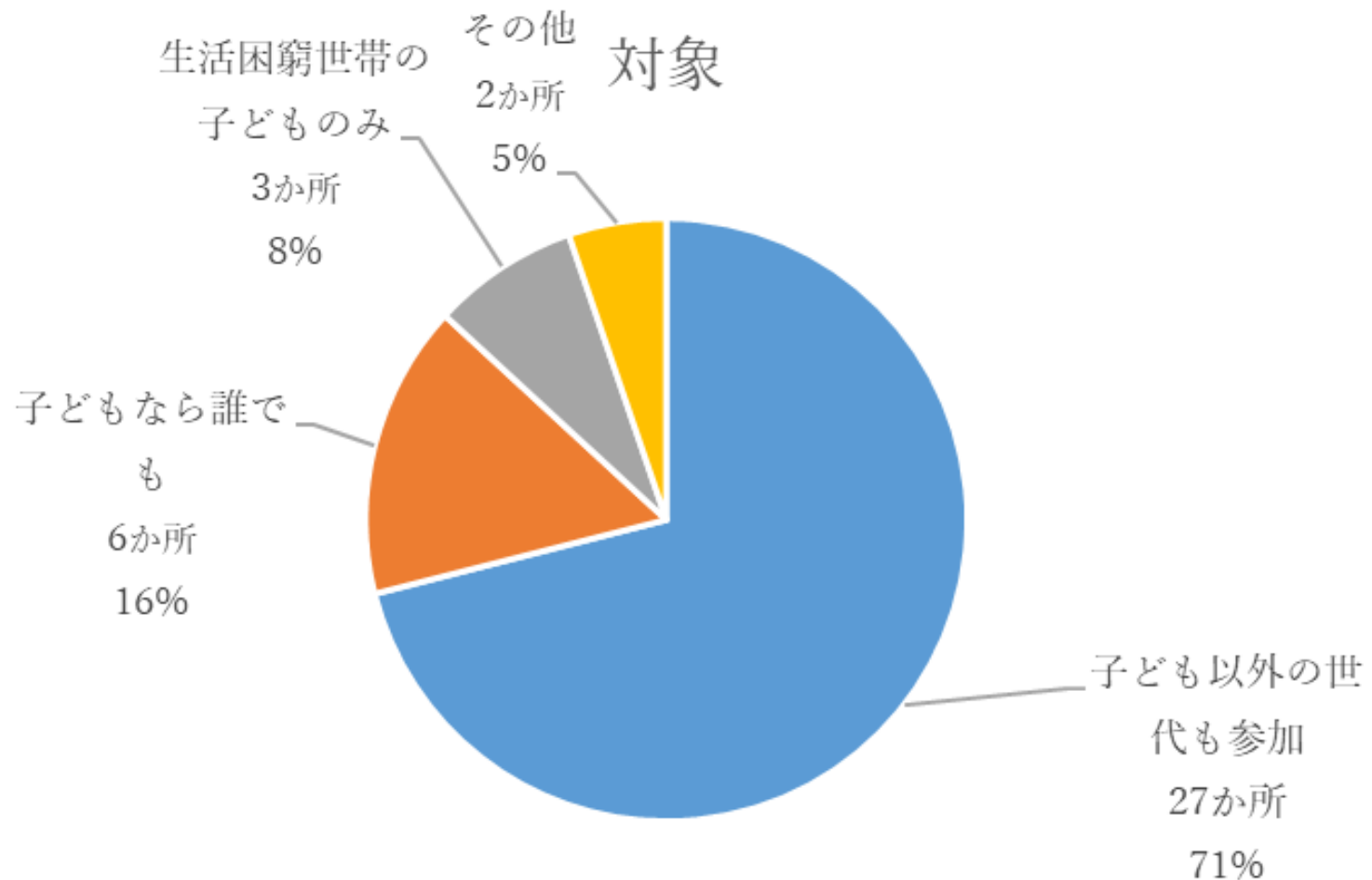
(2019年11月末)

- 1団体が複数箇所で運営することも
- 2019年には全国で3,718か所
- 小学校区に1つ以上子ども食堂がある割合：11.1% (2019年6月末現在)

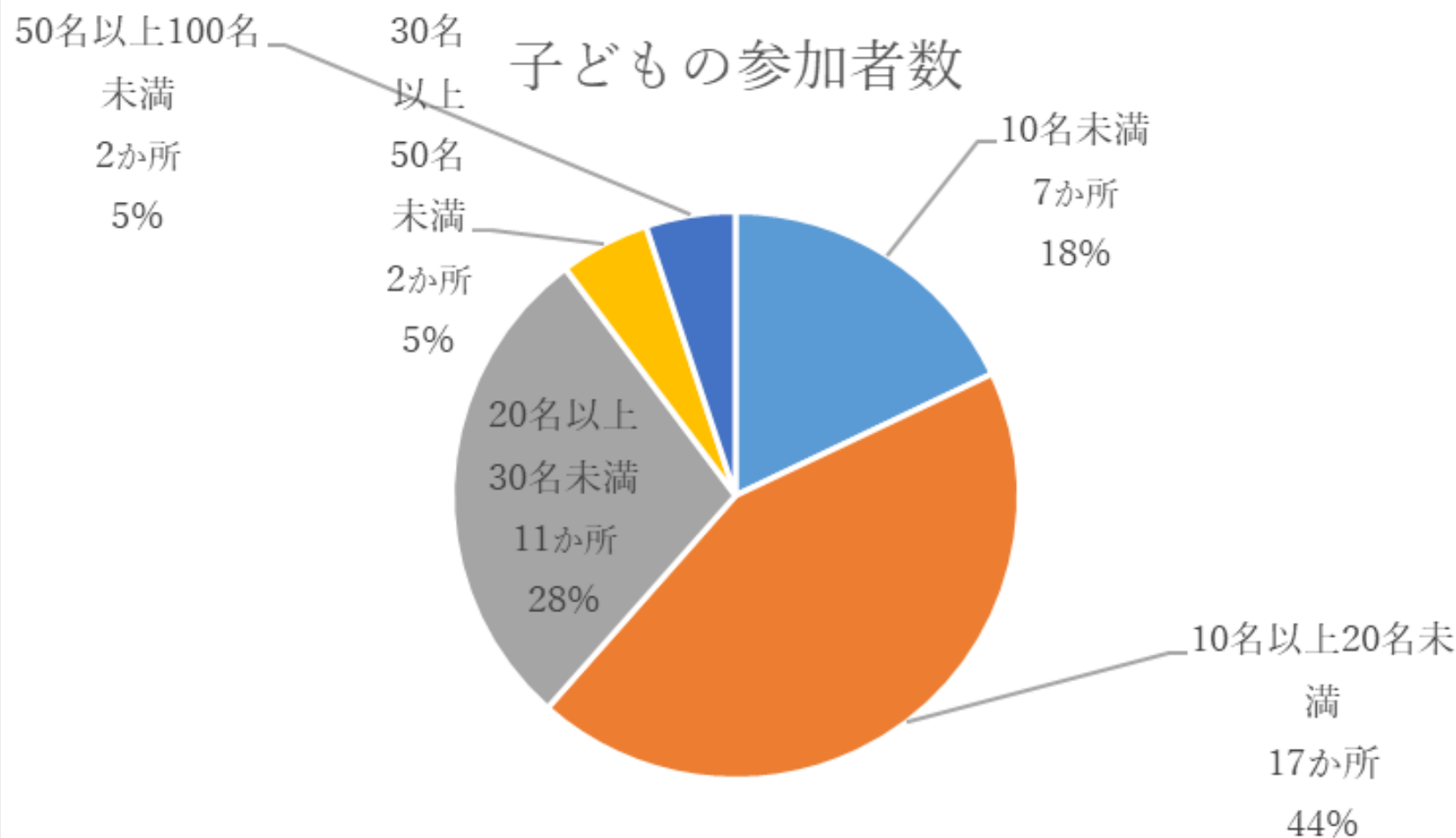
子ども食堂の目的

活動目的	回答団体数		合計ポイント (①を2ポイントと換算)
	①最も当てはまるもの	②該当するもの	
地域での子どもの居場所づくり	16	17	49
多世代交流の居場所づくり	1	26	28
市民が子育てに関わる地域づくり	1	12	14
食育	2	18	22
子どもの悩みを受け止めることができる関係性づくり	0	14	14
子育てに悩む家族のサポート	0	12	12
生活困窮の子どもへの食料支援	4	16	24
生活困窮の子どもへの居場所づくり	3	20	26
その他	0	3	3

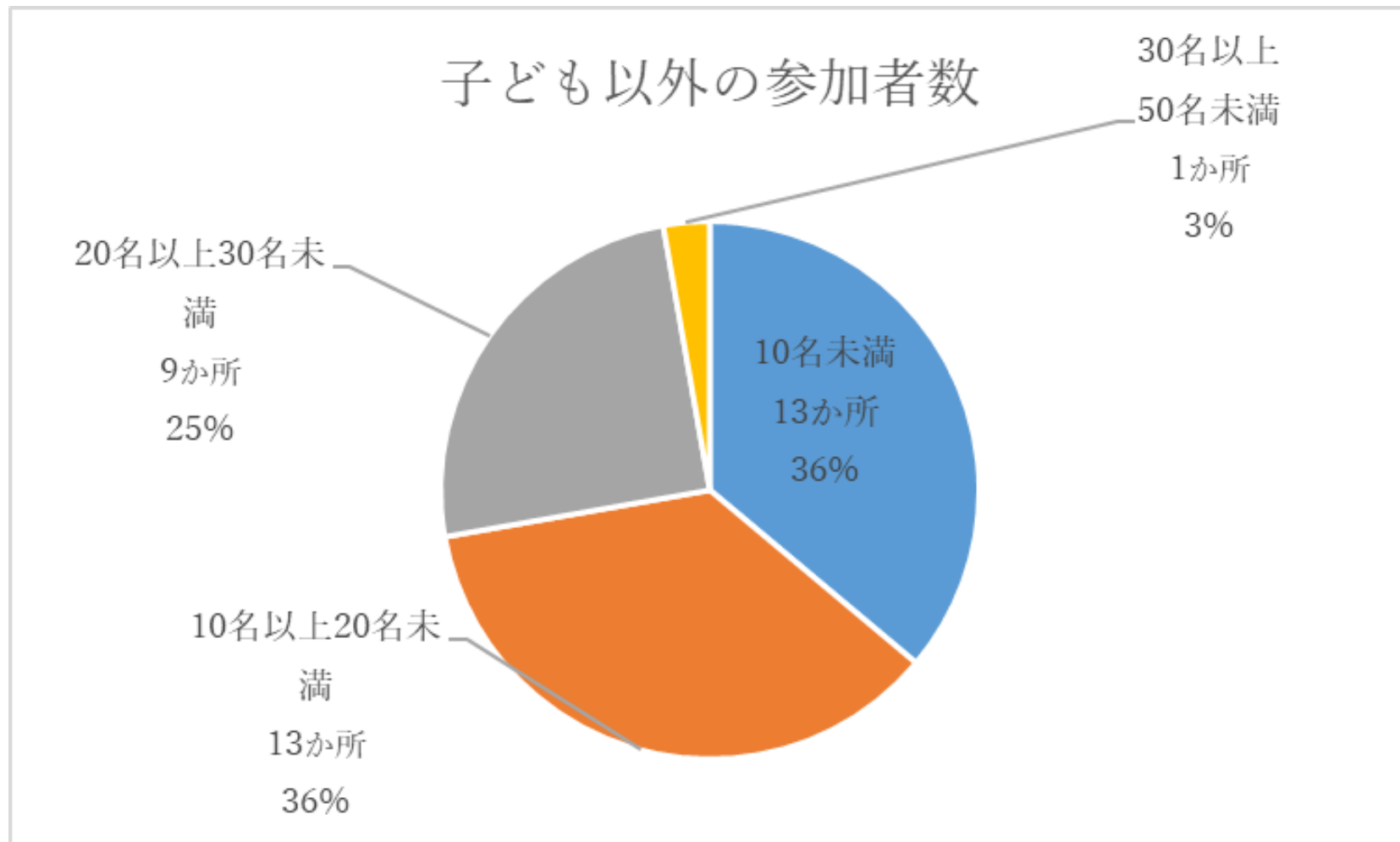
子ども食堂の対象



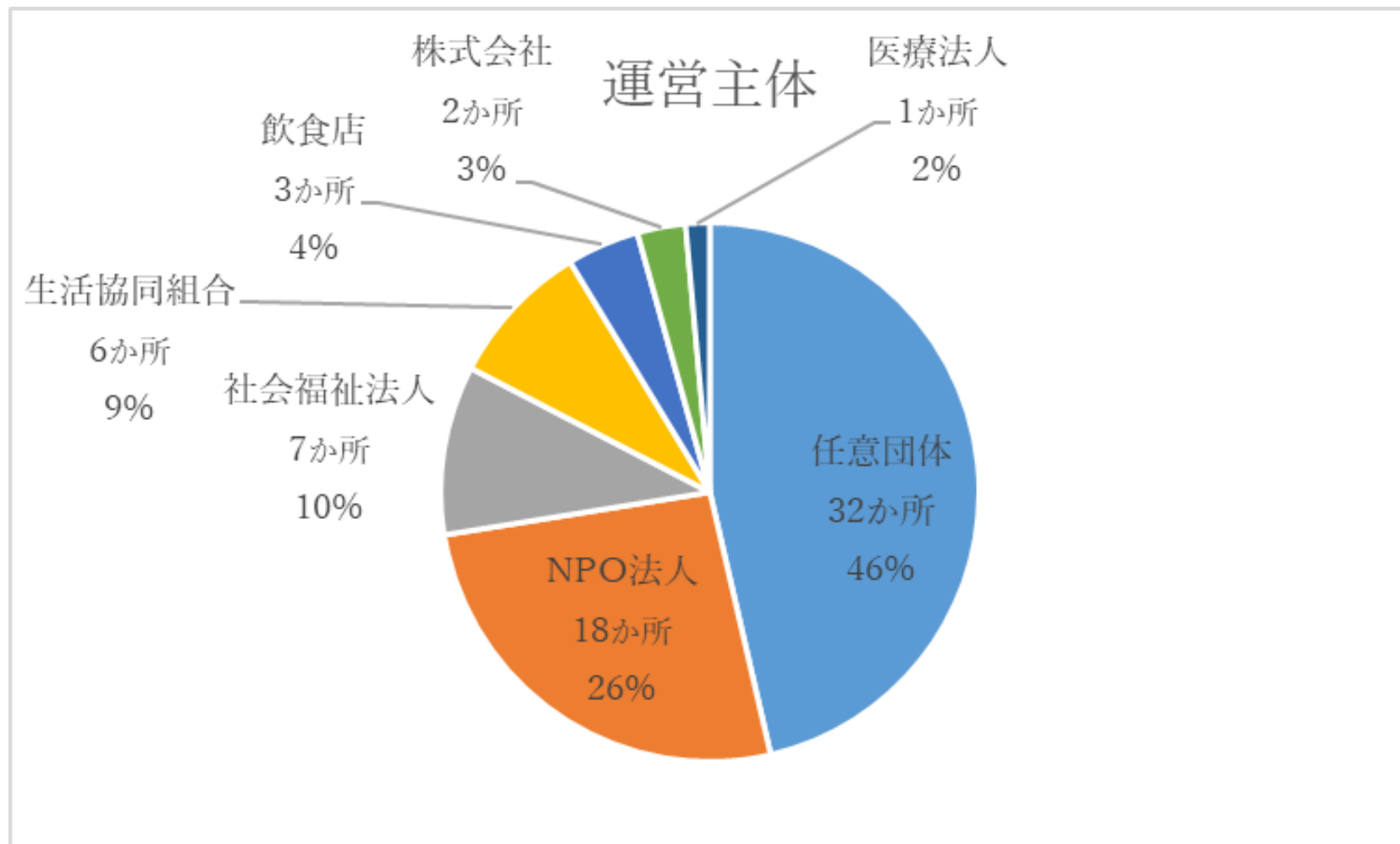
子ども食堂の参加者数(子ども)



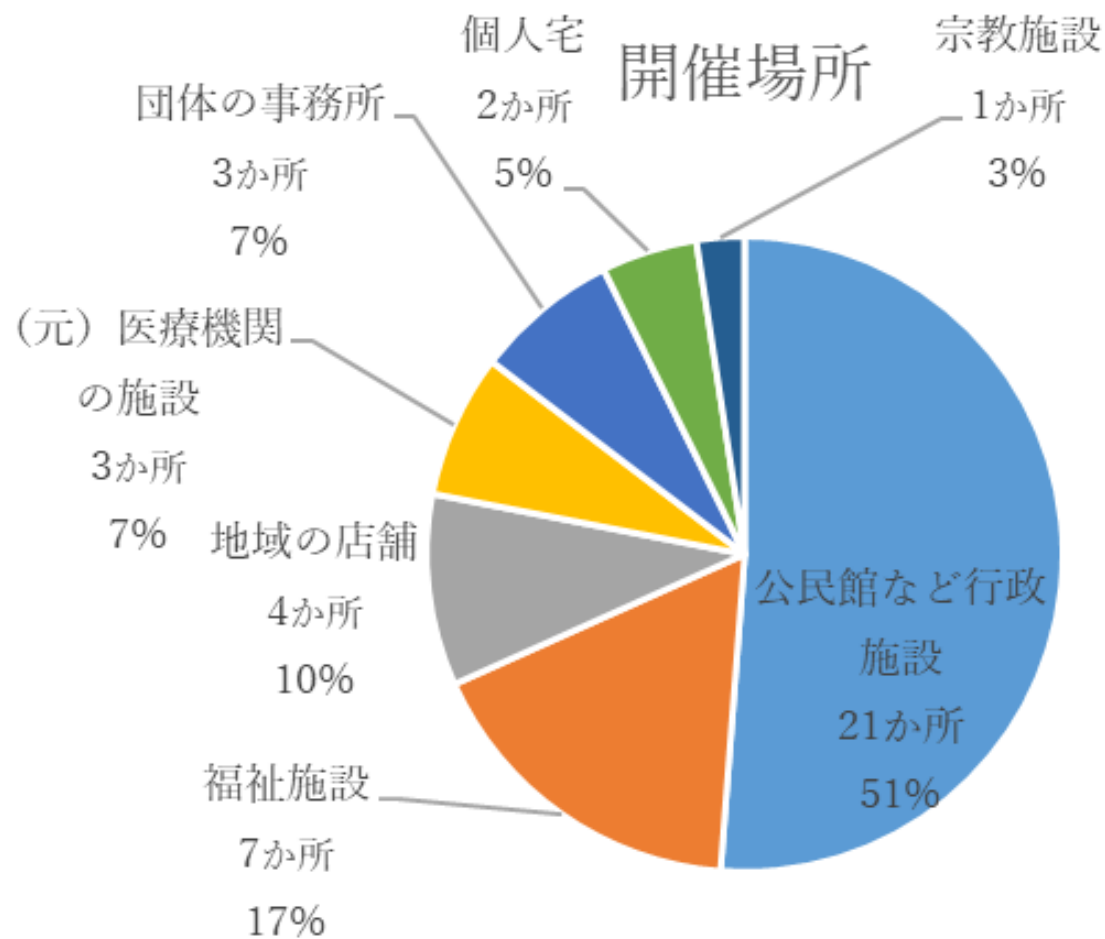
子ども食堂の参加者数 (子ども以外)



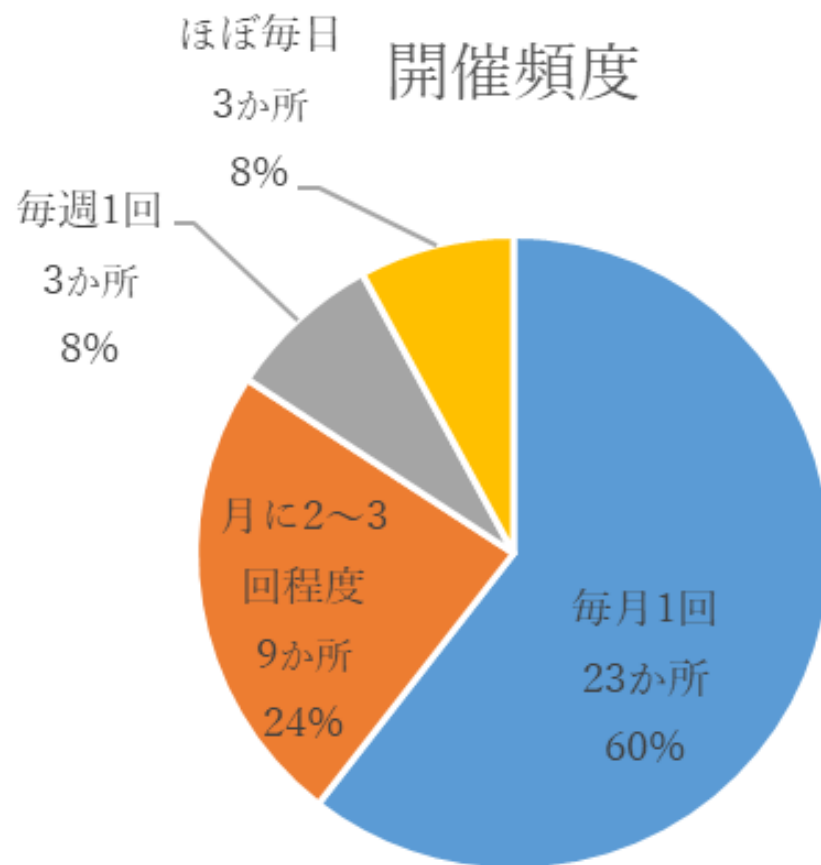
子ども食堂の運営主体



子ども食堂の開催場所



子ども食堂の開催頻度



子ども食堂の開催曜日と 食事のタイミング

タイミング	平日	週末・ 祝日	合計
朝食	1	1	2
昼食	1	17	18
夕食	23	2	25
合計	25	20	45

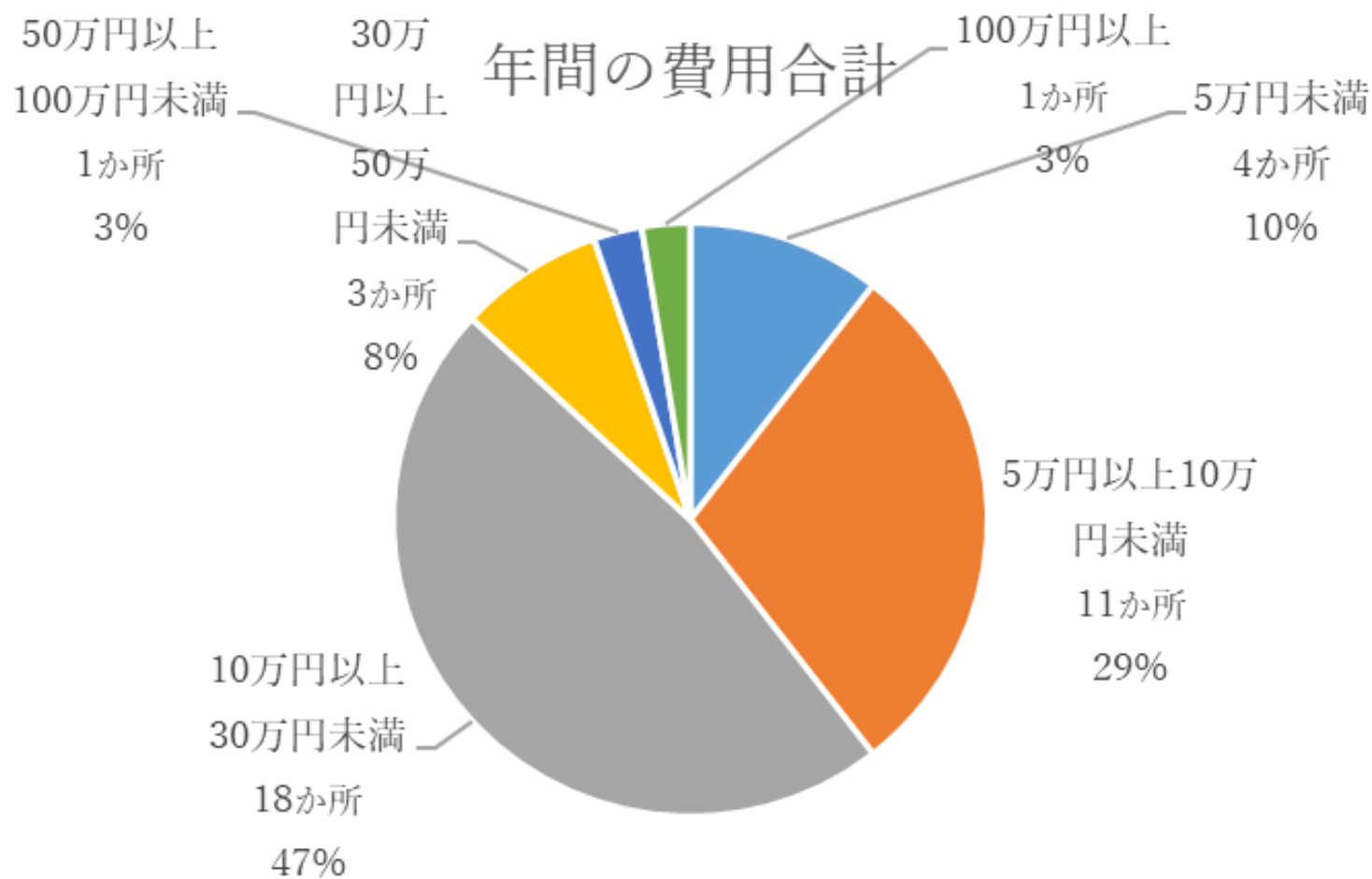
子ども食堂における、食に関する 体験の機会や知識の提供

課 題	回答団体数		合計ポイント (①を2ポイントと換算)
	①最も当てはまるもの	②該当するもの	
温かな団らんのある共食の機会を提供している	14	22	50
子どもに配膳を手伝ってもらっている	1	17	19
子どもに調理を手伝ってもらっている	1	4	6
食べ方や行儀、作法などについて伝えている	0	14	14
食材の旬や栄養などに関して伝えている	0	13	13
郷土料理や伝統料理を献立に加え、説明している	0	9	9
食事と健康について伝えている	0	8	8
食材の命や生産者の苦勞について話している	0	6	6
生産者と子どもが、子ども食堂で交流する機会を提供している	0	11	11
子どもが農業、漁業、畜産業を体験する機会を提供している	0	5	5
その他	0	3	3

子ども食堂の活動財源

活動目的	回答団体数		合計ポイント ト（①を2 ポイントと 換算）
	①最も当て はまるもの	②該当 するもの	
受取参加費	4	20	28
受取助成金	5	12	22
行政からの補助金	4	10	18
受取寄付金	2	9	13
受取会費（受取 参加費ではない）	0	10	10

子ども食堂の年間費用



子ども食堂の食事代

金額 \ 対象	子ども	中学生 の年代	高校生 の年代	大人	その他	合計
無料	12	10	8	5	6	41
100円未満	7	6	3	0	0	16
100円以上200円未満	17	16	10	4	2	49
200円以上300円未満	2	2	6	16	2	28
300円以上500円未満	1	1	5	11	2	20
合計	39	35	32	36	12	154

子ども食堂の食材の調達先

調達先の種類	回答団体数		合計ポイント (①を2ポイントと換算)
	①最も当てはまるもの	②該当するもの	
近隣住民の寄付	1	25	27
近隣農家の寄付	5	11	21
近隣農家からの購入	2	3	7
農協からの寄付	2	8	12
生協からの寄付	0	2	2
スーパーでの購入	1	11	13
フードバンクからの寄付	0	3	3
その他	2	9	13

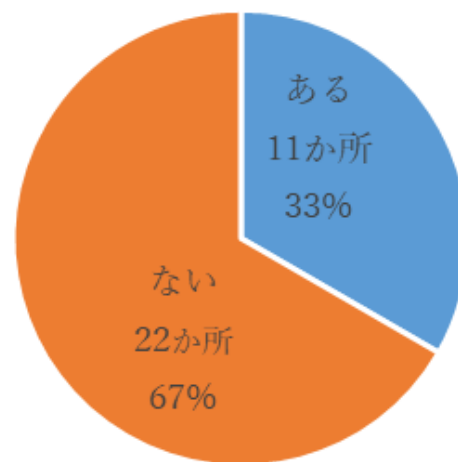
子ども食堂と他の組織の 連携状況

連携内容 組織区分	ボランティア 参加	食材 提供	会場 提供	資金 支援	広報 支援	衛生管 理支援	その他	合計
行政	5	0	9	15	15	7	0	51
社会福祉協議 員	7	3	7	7	13	2	3	42
NPO	5	2	1	3	5	2	4	22
企業	2	12	3	3	3	2	2	27
生協	0	7	1	4	3	4	0	19
農協	0	19	0	0	2	0	1	22
メディア	2	0	0	0	8	0	1	11
大学	5	0	0	0	3	0	0	8
大学以外の学 校	10	0	0	0	2	0	0	12
自治会・町内 会	5	2	1	0	7	0	0	15
PTA	4	2	0	0	1	0	0	7
その他	2	2	0	2	1	0	0	7
合計	47	49	22	34	63	17	11	243

その他：子供育成会、高校生会、ライオンズクラブ、近隣商業施設

課題を抱えた利用者などを他の機関につなげた経験

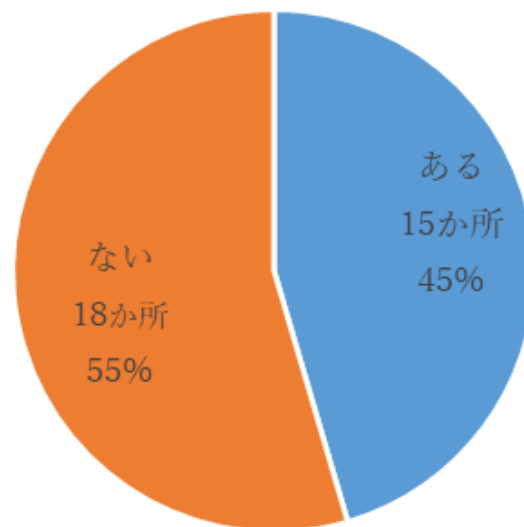
課題を抱えた利用者などを他の機関につなげた経験



紹介先	行政機関	民生委員 児童委員	教育支援 団体	子育て支援 団体	その他
回答団体数	8	6	1	3	2

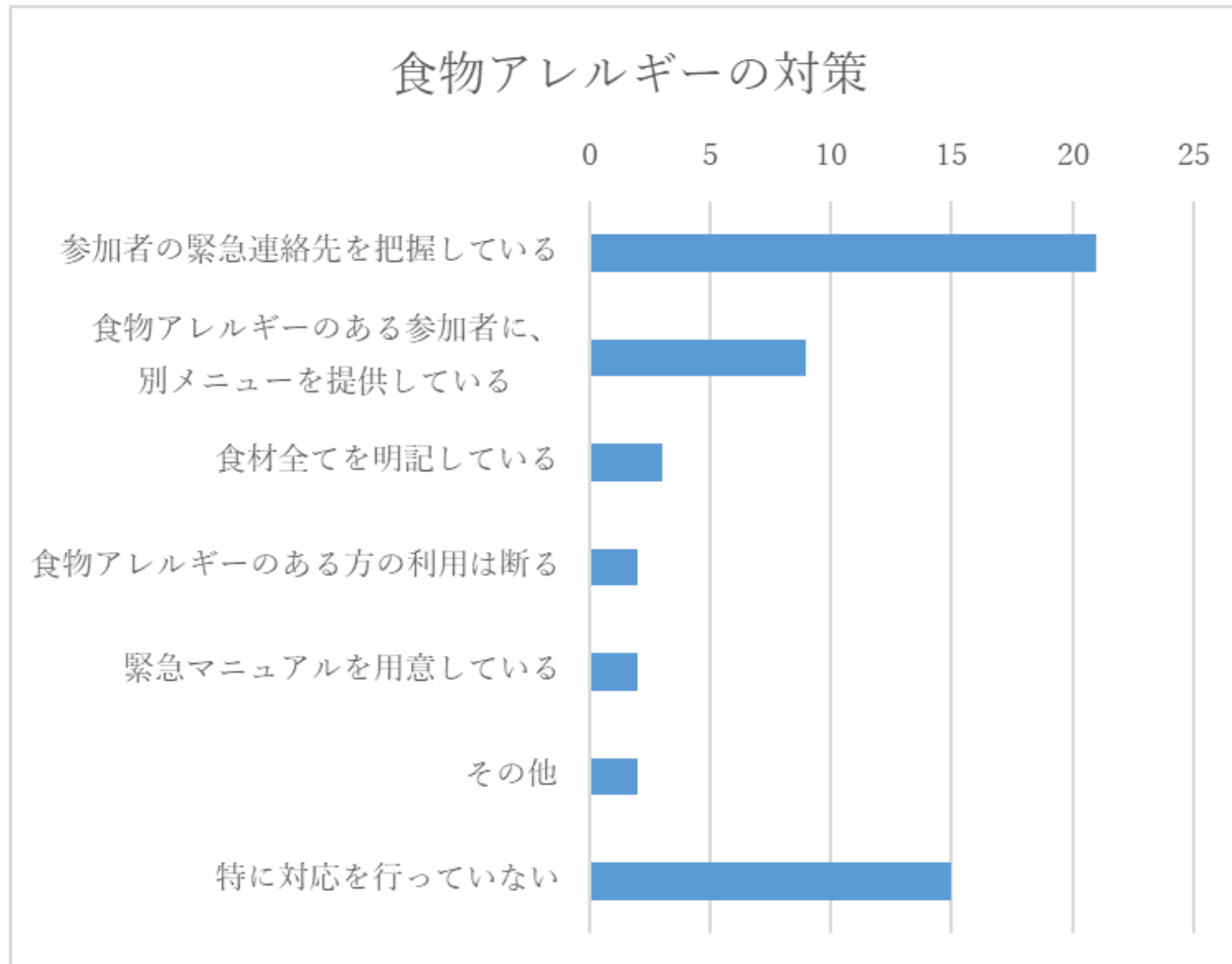
利用者などを他の機関から 紹介された経験

利用者などを他の機関から紹介された経験



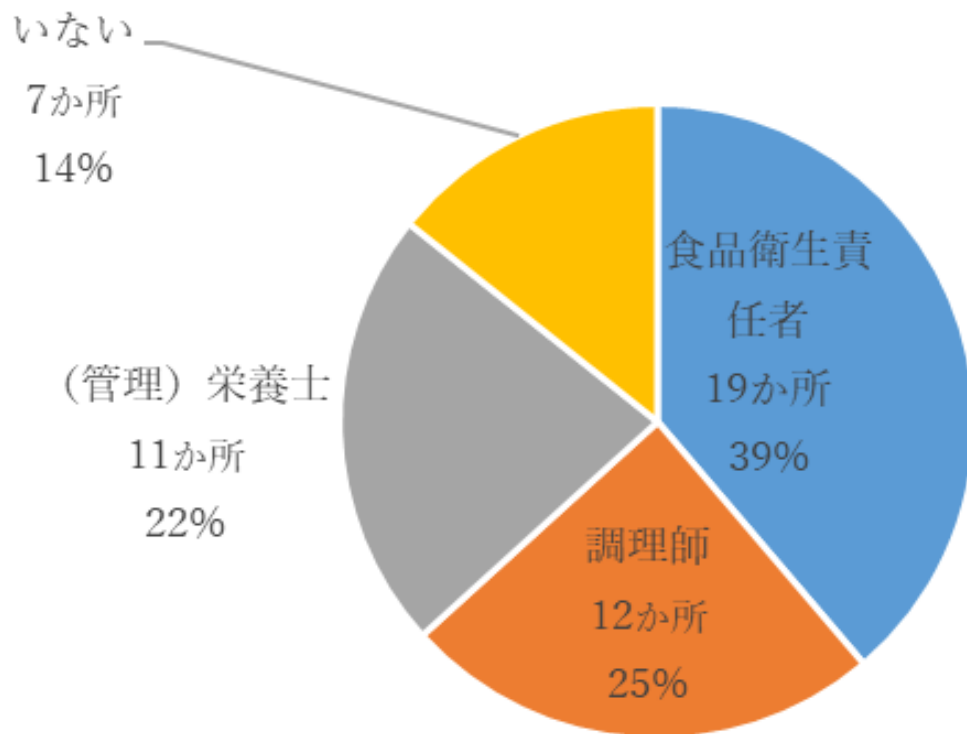
紹介先	行政機関	民生委員 児童委員	教育支援 団体	子育て支援 団体	その他
回答団体数	7	5	1	3	4

食物アレルギーの対策

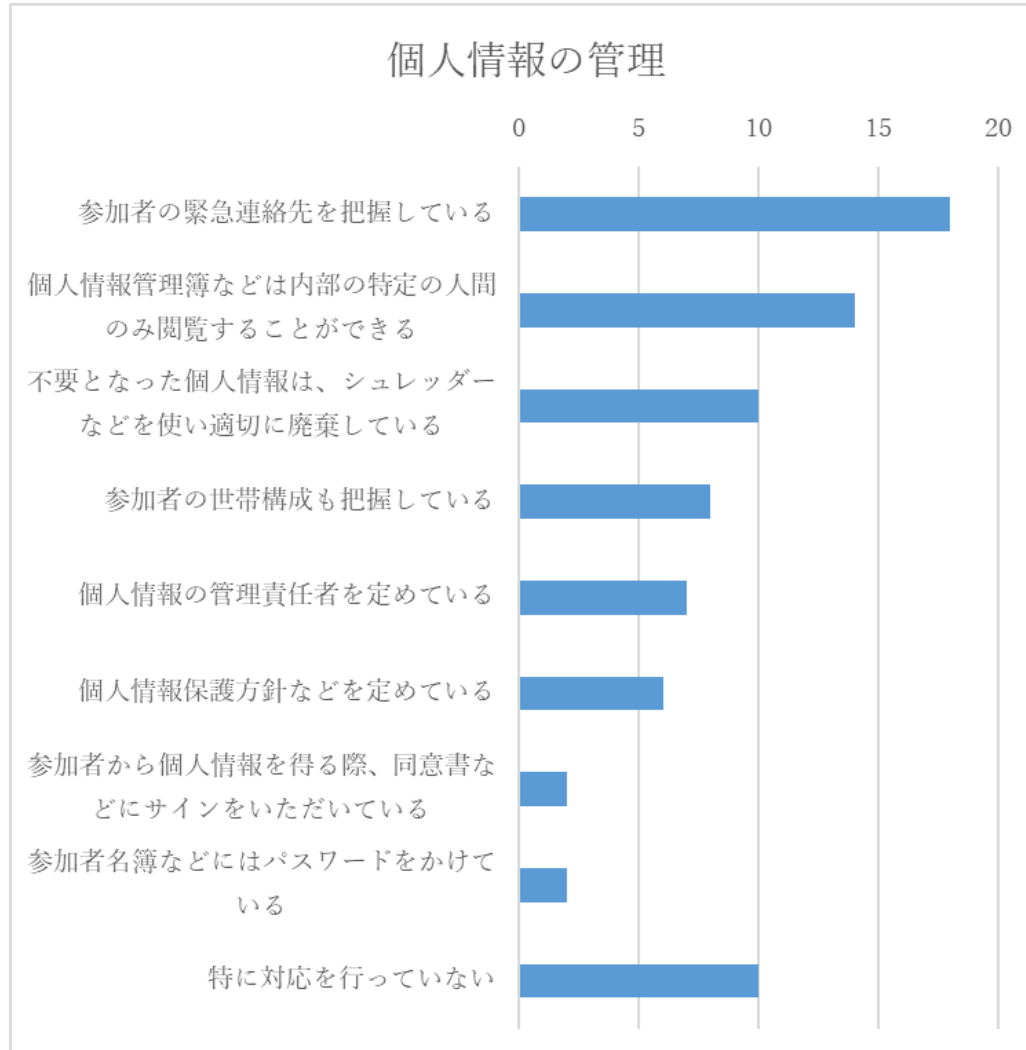


衛生管理の有資格者

衛生管理に関する有資格者の存在



個人情報管理



子ども食堂以外に 併せて行っている活動

活動の種類	回答団体数		合計ポイント (①を2ポイントと換算)
	①最も当てはまるもの	②該当するもの	
レクリエーション（昔遊びなど）	3	13	19
宿題のサポート	2	10	14
無料塾	0	10	10
家族の子育て相談対応	0	8	8
学童保育	1	4	6
子ども食堂とは別の食料支援	0	5	5
プレーパーク	0	3	3
その他	1	5	7

子ども食堂を始めて 良かったと思うこと

子ども にとって	<ul style="list-style-type: none">・ 参加している方々が喜んでいて、笑顔になること・ 長期休みなどはここで食べる夕食が一食目という子もいて、そういう子がお腹一杯食べる姿を見たり、子供達の笑顔がたくさん増えてきたこと・ 参加する子どもたちが自宅の冷蔵庫の中身を気にするようになった・ 自宅で調理を再現する子どもが現れた・ 警戒心が強く、表情の硬かった子どもたちの表情が豊かになってきた
子育て世 帯にとって	<ul style="list-style-type: none">・ 少しの時間子どもとの距離を置くことでリフレッシュができたり、保護者同士で情報交換したりできて良かったと聞き、子育てに疲れずに過ごせる・ どの家庭でも食事することに悩みを抱え、メニューや調理法や食材の組み合わせなど、また何品も盛り付け、食べるうれしさを味わっていること・ 親から家では食べない野菜も食べていると喜ばれること
地域 にとって	<ul style="list-style-type: none">・ 人と人がつながって、笑顔あふれる居場所になっている・ 子どもから高齢者までが一つの会場で、楽しく語らいながら食事を楽しんでいる・ 独居の女性たちがやりがいを持って参加できていると伝えてくれた・ 5年前に小学生だった子どもが、高校生になって手伝ってくれていること・ 社会課題への認知やサポートしたいという人が増えた
子ども食堂 運営者にと って	<ul style="list-style-type: none">・ 子どもがおいしいと言ってくれたこと。笑顔がとても良い・ 子どもの成長実感できる・ 多くの方と知り合えたこと・ 同じ想いのある方との交流。自分も教わることが多い

子ども食堂運営の課題

課題	回答団体数		合計ポイント (①を2ポイントと換算)
	①最も当てはまるもの	②該当するもの	
活動財源の確保が困難	4	12	20
支援が必要な子にアウトリーチできていない	2	11	15
支援が必要な子にアウトリーチできているかわからない	2	10	14
食材確保が困難	1	9	11
ボランティアの不足	1	9	11
参加者が不足している	1	7	9
参加者が増え過ぎて対応できない	2	3	7
会場確保が困難	3	2	8
運営の参考情報が少ない	0	2	2

運営の課題とコツを共有しよう

テーマ1：「支援が必要な子どもの集め方」

テーマ2：「会場確保の方法」

今後のネットワークの在り方を考えよう

内 容	(例) <ul style="list-style-type: none">• 課題とコツの共有• (公開) 学習会• 食材の協働確保や共有• 紹介冊子の作成• ボランティアなどを掘り起こすための合同イベント など
次回開催日	
開催頻度	
会 場	
代 表	
名 称	(例) 県央こども食堂ネット「おかえり」

子ども食堂サポートセンターいばらきの 情報発信をチェック

ウェブサイト : <https://www.kodomo-ibaraki.net/>

Facebook : <https://www.facebook.com/kodomo.ibaraki/>

Twitter : https://twitter.com/kodomo_ibaraki

ウェブサイトの項目	内容
子ども食堂などに取り組んでいる、またはこれから始めたい人へ	<ul style="list-style-type: none">• セミナー情報• 助成金情報• 組織運営ノウハウ集• 動画で見る組織運営ノウハウ集• 衛生管理対応方法• 子ども食堂用のレシピ• 子ども食堂などのニュース• 参考文献• 動画で見る子ども食堂
茨城県内の子ども食堂情報	<ul style="list-style-type: none">• 子ども食堂一覧• 子ども食堂マップ• 子ども食堂カレンダー• 食材提供を希望する子ども食堂一覧• 茨城県内子ども食堂実態調査報告書

子ども食堂サポートセンターいばらき にご相談ください

対応可能なサポート内容

- 規約や活動計画づくり
- 資金調達計画づくり
- 助成金情報の提供
- 組織づくり
- 会計処理の方法
- 無料会計ソフトの導入広報
- 他の組織との連携
- 食材の調達方法、ボランティア募集、活動場所の確保、参加費の設定に関する助言
- 非営利法人化
- 衛生管理の手続きなどに関する助言や 情報提供
- 他の子ども食堂などの紹介 など

対象

子ども食堂、学習支援など、子どもの居場所づくりに関心のある方ならどなたでも

料金

無料！

※ 茨城県の事業として実施するため